

モーツァルト・サロン会報 NO.40

第40回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

～「協絢乃ピアノリサイタル」特集～

2016年3月13日号



ご挨拶

桜の便りが嬉しい今日この頃、皆様お元気でお過ごしのことと存じます。

モーツァルト・サロンでは、去る3月13日(日)15:00より、「協絢乃ピアノリサイタル」が行われました。当日は、脇さんの演奏を楽しみにして沢山のお客様がご来場されました。

今回は、弾きたいものを集めたというとても意欲的なプログラムで、私もプログラムノートを書きながら、「なんて内容の濃いプログラムなんだろう」と思わざるを得ませんでした。

コンサートは、バッハ＝ケンプの《目を覚ませと呼ぶ声が聞こえ》で始まりましたが、曲の後半に向けて音域が広がり、音の厚みが増していくにつれて、脇さんの世界観に引き込まれました。続くフォーレの《ノクターン第6番》、初めてフォーレという作曲家に向き合うので少し緊張するとお話しされましたが、星が煌めくような響きは本当に美しいものでした。そしてリストの《即興曲》は、憧れや期待感に満ちた演奏で、《オーベルマンの谷》の陰鬱な主題から技巧的で壮大な終盤へ向かっていくエネルギッシュな演奏によって前半の幕が閉じられましたが、まだ後半があるにもかかわらず、盛大な拍手が贈られました。

後半は、オール・ラフマニノフのプログラム。どの作品もラフマニノフらしく技巧的で、愛国心に満ち溢れた雄大な作品ばかりでした。脇さんは小柄な方で手も小さいのですが、その演奏は巨匠ラフマニノフの音楽そのものでした。《前奏曲》Op.23-6、Op.32-10、Op.32-12の演奏では、広大な大地や身を切り裂くような寒さなど、ロシアの自然や風景が目の前に広がりました。そして、コンサートの最後を飾った《コレルリの主題による変奏曲》Op.42は、まさに圧巻の演奏でした。ラフマニノフの絶望と希望を見事に表現され、瞬きをするのも惜しいくらいの熱演には、嘆息とともに万雷の拍手が贈られました。その聴衆の思いに応えアンコールには、長年弾きこんできたラフマニノフの《楽興の時 第4番》を演奏されましたが、大変なプログラムの後に、この難曲を余裕をもって弾き終えたことに脱帽しました。

脇さんは先生としても指導法のテクニックと愛情溢れる情熱をお持ちの方で、当日は沢山のお弟子さんが見えましたが、先生の演奏を聴いて、「音大に行きたい」と言い出した方が何人かいらしたそうです。音楽へのひたむきな想いと情熱に溢れた、胸が熱くなる、素晴らしい演奏会でした。脇さんには、下記のとおり、来年も当サロンのコンサートシリーズにご出演いただきます。皆さま、どうぞご期待ください！

～「協絢乃ピアノリサイタル」 2017年10月1日(日)15:00 於：モーツァルト・サロン～
皆様、今後とも若いアーティストの応援をよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 国際育英文化協会
コンサート・マネージャー 青木 沙耶花

♪すごかったです。

♪とても素敵でした。最初からウルウルとしてしまいました。

♪ドラマティックな曲が力強く響き、良かったです。また機会がありましたらなら。

4. モーツァルト・サロンに対するご意見、ご感想などがございましたらご記入をお願いします。

♪いつも優れた演奏家を招かれ、すばらしい企画ですね。楽しく聴かせて頂いております。

まさに当サロンが目指している企画で、そのように感じていただけ嬉しく思っております。

・いつも素晴らしい企画をありがとうございます。

いつも温かなご声援をありがとうございます。

・2016年のコンサートシリーズ、楽しみにしています。今年もどうぞよろしくをお願いします。

こちらこそ本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

～終演後の感想～

モーツァルト・サロンには、レギュラー・ピアニストであり、ピアノ講師であった原田絵里香さんからのご紹介でピアノ講師としてお世話になっております。そのご縁からコンサートのお話を頂き、1年前から準備を始めました。私にとっては、東京では4年ぶりのリサイタルでしたが、「これはチャンス！新たな曲と久しぶりに向き合ってみよう、未だ向き合ったことのない作曲家の曲目に取り組んでみよう」と挑戦のプログラムを組みました。

近づいたかと思えば離れていってしまう、曲との距離。そして弾けるようになったかと思えば次の日にはまた戻っているという繰り返し。思うように時間もかけられない状況にもがいた時期もあり、今思えばその作業さえも楽しいのですが、久しぶりに本当にキツく、辛い時期もありました。

また本番1週間前までインフルエンザで寝込んでしまい、思いがけず体力面、精神面で激戦を強いられることになってしまいました。

練習再開できたのが1週間前ということで、サロンの方々にはご心配とご迷惑をおかけしたのにも関わらず、体調を気にかけてくださり、「大丈夫よ、しっかりと支えますから」との伊藤様のお声がけに、こんなに温かい所で演奏ができるなんて有り難いなあと、幸せな気持ちに包まれました。

当日は驚くほど多くのお客様がいらしてくださり、その中には小さな生徒さんが沢山いて、長い時間聴いてくれたこと、そしていつでも変わらない友情で支えてくれる友人たち、そして遠方のため聴きに來ることは叶いませんでしたがいつでも心は近く、寄り添ってくれている家族…。優しいお心遣いと愛情に包まれて本番をむかえることができ、本当に沢山の感謝の時間でした。

今後も自分の気持ちに正直に、そして挑戦を絶やさずに、いつまでも純粋に音楽を続けて行けたらと思っております。

皆様、この度は温かなご支援をいただき、本当にありがとうございました。

脇 絢乃



久しぶりの再会！！



「先生、すごかったよ！」



音大仲間も応援に駆けつけました。



次回5/15は「佐藤圭奈さん(左側)」が登場！
原田絵里香さんは11/27です。



モーツァルト・サロン
ピアノ教室の生徒様



感動の渦に巻き込まれた
熱い熱い演奏会でした！

第41回モーツァルト・サロン コンサートシリーズ

♪佐藤展子&佐藤圭奈ピアノデュオリサイタル チケット好評発売中!

~姉妹によるピアノの饗宴~

2016年5月15日(日) 15:00より 入場料:2,000円

プログラム / モーツァルト:4手のためのピアノ・ソナタ ニ長調 K.381(連弾)/シューベルト:ロンド イ長調 D951(連弾)
ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 Op.56b(2台)/ラヴェル:水の戯れ(ソロ)/序奏とアレグロ(2台)
アルベニス:組曲「イベリア」より「ロンデーニャ」(ソロ)/インファンテ:アンダルシア舞曲(2台)

第42回モーツァルト・サロン コンサートシリーズ

♪佐藤卓史ピアノリサイタル チケット好評発売中!

~国内外で評価され、着実に名ピアニストの道を歩み続ける若き俊英~

2016年6月12日(日) 15:00より 入場料:2,000円

プログラム / モーツァルト:ソナタ 第12番 ヘ長調 K.332(300k)
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第15番 ニ長調 作品28「田園」
ショパン:即興曲 第1番 変イ長調 作品29 / 3つのワルツ 作品64
バラード 第2番 イ短調 作品38
シャミナード:森の精 作品60 / 昔 作品87-4 / タランテラ 作品35-6

2016年

7月24日(日)	佐藤彦大ピアノリサイタル	15:00開演	2,000円(全自由席)
10月30日(日)	永井公美子&根津理恵子デュオリサイタル	15:00開演	2,000円(全自由席)
11月27日(日)	原田絵里香ピアノリサイタル	15:00開演	2,000円(全自由席)
12月18日(日)	ピアノ三重奏によるクリスマスコンサート	15:00開演	3,000円(全自由席)

出演:魚谷絵奈(pf.)/横坂源(vc.)/滝千春(vl.)

チケットのお申込み:お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人 国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。
郵便振替:00130-0-512459 みずほ銀行:赤羽支店(普通)2093151

~播本枝未子先生の公開ピアノレッスン開催決定!!~

2016年5月29日(日)13:00より、これまでに世界で活躍する多くのピアニストを育てられた播本枝未子教授による音大志望の中高生を対象とした公開レッスンを開催することとなりました!
バッハ〈平均律〉、ショパン〈エチュード〉に焦点を当て、様々な視点から紐解きます!!また公開レッスンのみならず、レクチャーも受けられる貴重な機会です。詳細は、HPまたはfacebookをご覧ください。
聴講料:2,000円※どなたでも聴講していただけます。

♪:~::~:♪~::~:♪ モーツァルト・サロン音楽教室のご紹介 ♪:~::~:♪~::~:♪



♪協絢乃ピアノ教室 指定の水曜日

現役のピアニストとしても活躍され、確かな指導力を持った協先生によるワンランク上の個人レッスンです♪的確なアドバイス、情熱溢れる指導はピアノの先生のスキルアップにも最適です。
月額制:10,000円~(30分~/年40回) 1レッスン制:6,000円(60分)



♪青木沙耶花ピアノ教室 指定の火/木/金曜日

木村メソッドやバスティンメソッドを中心に、最新の指導法で楽しいグッズを使って、小さなお子様も無理なくピアノレッスンへと導きます!
幼児科:月7,000円/ピアノ科:月10,000円(30分/年40回)
※ピアノレッスンに入る前におすすめの幼児科は、ご自宅にピアノがなくても大丈夫です。個人差はありますが、3-6ヶ月でピアノ科へ転科します。

お問い合わせ:一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-0045 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル5F

TEL:03-5939-9535 FAX:03-5939-9536

HP:<http://www.kokusai-ikuei.jp/> Facebook:<https://www.facebook.com/mozartsalon>

モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。